

さかいまち 議会だより

No. 179

平成29年7月1日発行

編集発行・茨城県境町議会
広報編集委員会
〒306-0495 境町391-1
TEL. 0280-81-1316
FAX. 0280-87-5873
ホームページアドレス
<http://www.town.sakai.ibaraki.jp>



境町議会議場

目次

第2回定例会議決事項…………… P 2～3

一般質問…………… P 3～4

平成29年 第2回定例会

5月24日～5月26日（3日間の会期）

全議案・原案可決

報告

○平成28年度境町一般会計
予算繰越明許費繰越計算
書の報告について

○平成28年度境町公共下水
道事業特別会計予算繰越
明許費繰越計算書の報告
について

専決処分

○境町税条例の一部改正に
ついて

○境町国民健康保険税条例
の一部改正について

○工事変更請負契約の締結
について

補正予算関係

平成28年度境町一般会計補正予算（専決処分の承認）

会 計	予算現額	補正額	補正後の金額
一般会計	108億9,757万円	8千640万8千円	109億8,397万8千円

平成29年度境町一般会計補正予算（専決処分の承認）

会 計	予算現額	補正額	補正後の金額
一般会計	104億9,700万円	1億3,329万5千円	106億3,029万5千円

平成29年度境町各種会計補正予算

会 計	予算現額	補正額	補正後の金額	
一般会計	106億3,029万5千円	1億348万2千円	107億3,377万7千円	
特別会計	国民健康保険事業	36億9,400万円	△975万9千円	36億8,424万1千円
	後期高齢者医療事業	4億2,470万円	△240万円	4億2,230万円
	介護保険事業	18億4,170万円	1,331万円	18億5,501万円
	公共下水道事業	9億3,400万円	△141万4千円	9億3,258万6千円
	農業集落排水事業	2億2,570万円	24万円	2億2,594万円

○財産の取得について

取得する財産

土地

所在地

境町字不二東854番4

他5筆

地目

畑 他

地積

5,191㎡

取得金額

62,811,000円

契約の相手方

古河市 並木 広美

○事業契約の締結について

事業名

境地区定住促進住宅整備

事業(仮称)

契約の目的

境地区定住促進住宅整備

事業(仮称)における設計、

建設及び維持管理・運営

に関する業務

事業場所

境町字不二東854番地

4他5筆

契約

8億9,998万3,359円

契約の相手方

境町蛇池(株) SAKAI

スペシャルタウンワークス

代表取締役 新井 孝

○町道路線の認定について

境町大字猿山地区において結城野田線バイパス事業に伴って生ずる旧道引き継ぎにあたり新たに町道路線を認定するもの。

認定（結城野田線バイパス関連）

猿山地区
町道 1125号線 7034号線

境町大字西泉田・大字山崎・大字内門地区において圏央道事業に伴い機能補償道路及び町道の一部が起業地内に含まれたことから新たに町道路線を認定するもの。

認定（圏央道関連）

内門地区	山崎地区	西泉田地区
町道 7015・7020・7025 7030号線 7032号線 7033号線	町道 7003号線 7014号線 7016号線 7019号線 7021号線 7024号線 7026号線 7029号線 7031号線	町道 7001号線 7002号線

○町道路線の変更について

境町大字西泉田・大字山崎・大字内門地区において圏央道事業に伴い機能補償道路及び町道の一部が起業地内に含まれたことから起点・終点の変更されるため町道路線の区域を変更するもの。

変更

伏木地区	内門地区	山崎地区	西泉田地区
町道 2115号線	町道 2870・2882・2883 2887・2888 2889・2915号線	町道 2825・2827・2828 2834・2835・2838 2839・2840・2845 2846・2848・2852 2862・2915・2370 2378・2658・2711 2718・2719・2720 2721・2723・2724 2726・2815・2817号線	町道 2367号線

○町道路線の廃止について

境町大字山崎地区において圏央道事業に伴い当該路線が起業地内に含まれたことから町道路線を廃止するもの。

廃止

山崎地区
町道 2727・2859・2865号線

発議

○境町議会委員会条例の一部を改正する条例案について

平成28年境町議会第4回定例会において議決された、境町議会議員の定数を定める条例の一部改正による議員定数削減に伴い、常任委員会の組織を改編するもの。

総務建設農政常任委員会6人

所管事務は、秘書公室、総務部、建設農政部、会計課及び農業委員会

教育福祉常任委員会6人

所管事務は、教育委員会及び福祉部に改める。

一般質問

3人の議員が登壇しました

議席4番

櫻井 実 議員



返還免除型奨学金について

Q 卒業後、本町に定住しなくても利用できるような制度と条件の緩和をしようか。

A 教育費に関しては、現在、英語教育と給食費の負担軽減に力を入れていて、返還免除型奨学金については、職員提案による始まったばかりの制度であり、もう少し様子を見てほしい。

(町長)

米寿のお祝い記念品について

Q 例年お祝いに座布団を贈られているが、記念品を選択制にしてはどうか。条件の緩和をしてはどうか。

A 米寿のお祝い記念品の座布団については、様々な意見があると思うので、いろいろな方々から意見を聞いて検討したい。

(町長)

議席12番

内海 和子 議員



男女共同参画について

Q 今年の予算では女性対策費が大幅に増えている。今年度の事業内容はどのようなものか。

A 推進委員会の創意で計画されたもので、DVやワークライフバランスの講演会、参加型セミナー、ハンドブックの作成、出前事業などの啓発事業となっている。

(総務部長)

Q 私も推進委員の一人として男女共同参画推進条例の案を出している。ぜひ行政でも後押ししていただきたいが。

A 委員全員が共通理解できるような条例を作成して頂ければ、町は全面的に応援していく考えである。

(町長)

返礼品と納税について

Q 全国的に不適切な返礼品があると国からの自粛が言われている。当町ではどのように対処するのか。

A 返礼品を4割から3割に、自転車もサイトから取り下げた。またふるさと納税の健全化を目的に27自治体の連合会を作り、町長が共同代表となっている。

(秘書公室長)

地域の発展につながっているので、子育てや高齢者の福祉など使役道を考える。

(町長)

残土条例について

Q 最近境町各所で残土が盛られている。近隣市町で残土条例の強化がされているが、当町ではどのような対応になっているか。

A 関係機関と連携し道路を狭めるなどしてきたが、町参与の弁護

士と条例の改正を検討する。

(総務部長)

条例は意味ないというが、志鳥、長井戸、下砂井などからの要望もあり、防犯カメラなど、やれることは全部やって、しっかり対応しているといういみで、条例設置にむけて協議をしていきたい。

(町長)

議席10番

田山 文雄 議員



圏央道4車線化の早期推進について

Q 圏央道4車線化に向けて町としての取り組みについて。

A 去る2月26日に県内区間が全線開通したことにより、久喜白岡JCTから境古河ICの4月の1日平均の交通量は、約2,430台と開通前と比較して約2.4倍となっており、休日を中心に渋滞が生じている。今回の開通が暫

定2車線で、交通事故による通行止めや最高速度が70kmに制限されている、低速車両がいると速度低下が発生するといった走行性の課題もある。

町としても、利用者はもとより沿線の立地企業のためにも早期の4車線化が必要と考えている。県や県西地区・圏央道建設促進期成同盟会と連携し国やネクスコに要望していきたいと考えている。

(建設農政部長)

Q 圏央道の交通量の増加に伴い沿線の騒音についての対策について。

A 全線開通に伴い交通量が大幅に増加したことから、行政懇談会でも「音が気になる。」といった意見が出されている。

境古河IC周辺の開発や近隣市町の開発が進むと大型車をはじめ、交通量の増大が見込まれ、4車線化の際には、防音壁の設置、騒音対策が実施されるよう国やネクスコに要望していきたい。

(建設農政部長)

◎広報編集委員会

- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 山田 正樹 |
| 副委員長 | 青木 輝明 |
| 委員 | 斉藤 政雄 |
| 委員 | 内海 和子 |
| 委員 | 渡邊 昇 |